

広報

いかが

2022年

2

No.362



My Melody
伊賀市応援キャラクター



特集

伊賀市の宝物をインターネットで配信 「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」全公開

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の納税

- 納期限 2月28日(月)
- 納期限内に納めましょう
- 固定資産税(4期)
- 国民健康保険税(8期)

今月の表紙は令和4年成人式(阿山中学校区)の様子。

「デジタルミュージアム 秘蔵の国伊賀」全公開 伊賀市の宝物をインターネットで発信



▲トップページ(一部抜粋)

「デジタルミュージアム 秘蔵の国伊賀」は、伊賀市の貴重資料をデジタルデータで記録・保存し、公開するデジタルアーカイブ事業です。この度、新たに「伊賀市の文化財」「歴史探訪」を追加し、予定していたすべてのテーマを公開しました。

◆何が追加されたの？

今回、新たに公開したテーマは、市内に501件ある指定文化財を紹介する「伊賀市の文化財」と、市内各地の歴史的な名所を現在の地図と紐づけて巡る「歴史探訪」です。
単なる文化財・名所の紹介にとどまらず、関連する資料の画像や解説と組み合わせることで、興味を持ったことを深掘りできます。
また、すでに公開している「芭蕉と俳諧の世界」「伊賀流忍者」「郷土資料」にも古文書・絵葉書・絵図などを多数追加しました。



◆どんな資料があるの？

俳聖 松尾芭蕉の真筆や、忍術の秘伝書、郷土の歴史を伝える藩政資料・古文書などを公開しています。展示の機会がない貴重な資料や、全体を鑑賞することが難しい大型資料なども自由にご覧いただけます。



全長10m近い巻物も、全体像から文字が読めるサイズまで自由自在に拡大・縮小できます。

◆どんな使い方・楽しみ方があるの？

高精細な資料画像や充実した解説を自分のペースで鑑賞できます。また、一部の資料では、崩し字の原文を読みやすい現代の文字と見比べたり、同じ場所の風景を今と昔の写真・絵葉書で比較できます。皆さんの興味や関心によって使い方・楽しみ方は無限に広がります。

スマートフォンで2次元コードを読み取るか、市ホームページにあるバナーをクリックしてください。



伊賀市の文化財 私たちの身近にある文化財

三重県内の市町で最多の指定・登録文化財件数を誇る伊賀市の文化財データベースです。建造物や史跡、天然記念物など、いろいろな文化財がありますので、ぜひ検索してみてください。



指定区分や種別、キーワードから絞り込んで一覧が表示できます。

No.	画像	名称	区分	種別	基本情報	解説
1		観音堂本堂	国指定	建造物	所在地: 鳥ヶ原 (観音堂) 指定年月日: 明治40年5月27日	
2		観音堂塔門 附棧札	国指定	建造物	所在地: 鳥ヶ原 (観音堂) 指定年月日: 明治40年5月27日	
3		大村神社堂附 附棧札3枚	国指定	建造物	所在地: 阿保 (大村神社) 指定年月日: 大正9年4月15日	
4		高倉神社本堂・境内社八幡社本堂・境内社春日社本堂 附棧札6枚	国指定	建造物	所在地: 西高倉 (高倉神社) 指定年月日: 大正15年4月1日	

市内の指定・登録文化財は501件。身近にある文化財をさがしてね！



「解説」欄を押すと、解説文や関連資料、詳細情報などを見ることが出来ます。



歴史探訪 伊賀の歴史を歩こう

8つのテーマ別に市内各地に残された史跡や文化財、芭蕉ゆかりの遺跡などを地図からたどることが出来ます。歴史を知って、歩いてみてください。



江戸時代の地図と現在の地図を重ねて見ることが出来ます。



テーマや地域を選んで史跡などを探すことが出来ます。

マップを押すとその地点の説明や写真などをまとめた画面を表示することが出来ます。

関係のある資料をたどることもできる！

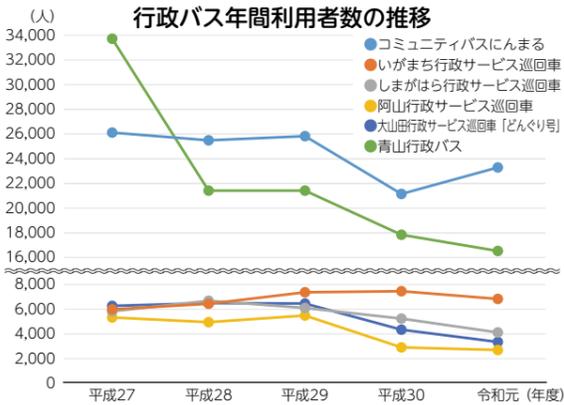


【問い合わせ先】
上野図書館
〒518-0808
伊賀市上野
TEL 21-68068
FAX 21-80909
E-mail ueno-toshoo@city.iga.lg.jp

バスの見直し基準との比較表 (令和元年度実績)

バスの見直し基準	平均乗車人数 2.1人以上	収支率 16%以上	乗客1人当たりの市負担額 1,140円以下
コミュニティバスにんまる	3.4人 ○	9.3% ×	1,684円 ×
いがまち行政サービス巡回車	1.7人 ×	15.8% ×	925円 ○
しまがはら行政サービス巡回車	2.1人 ○	15.7% ×	754円 ○
阿山行政サービス巡回車	0.8人 ×	4.6% ×	3,711円 ×
大山田行政サービス巡回車「どんぐり号」	1.2人 ×	11.1% ×	1,025円 ○
青山行政バス	1.5人 ×	7.7% ×	2,576円 ×

※×印は、基準を下回っていることを示しています。



◆**利用状況**
バスを利用する人は年々減ってきており、また、ほとんどの路線で市の定めるバスの見直し基準を下回っています。

地域のバス どうなっているの？

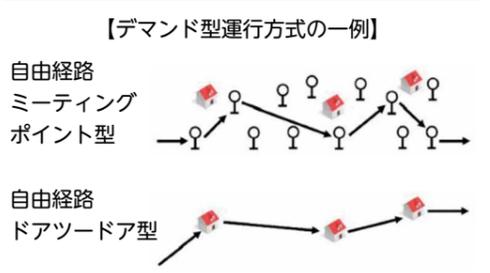
～上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田・青山の
行政バスの現状～



大切な地域のバスのこと、皆さんも一緒に考えませんか

【問い合わせ】 交通政策課
TEL 22・9663 FAX 22・9694
E-mail koutsuu@city.iga.lg.jp

デマンド型の運行でもさまざまな形態があるため、地域に見合ったものを地域の皆さんと共に検討する必要があります。

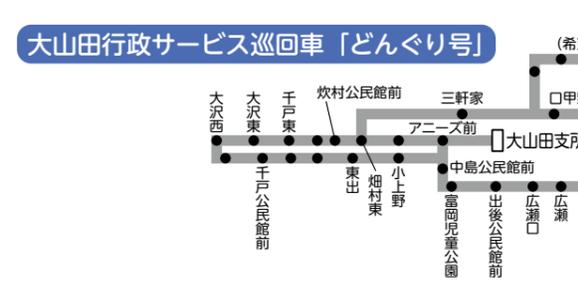


◆**新たな運行形態の検討**
利用者は減少していますが、市は、行政バスは市民の皆さんにとって一番身近で大切な交通手段だと考えています。ただし、現在の決まった時刻に決まったルートを走る定時定路線型の行政バスは、人口密度の低い地域では必ずしも効率的な運行形態とは言えません。今後、現在の利用状況をより詳しく分析したうえで、地域のニーズと移動実態を踏まえ、運行改善を検討します。
また、利用者からの予約に応じて運行するデマンド型運行方式など、便利で効率的な新たな交通手段を検討します。

コミュニティバスにんまる	●日運行本数：19便 ●年中無休 ●交通系ICカード対応
いがまち行政サービス巡回車	●日運行本数：17便 ●月～金運行 土日祝日、年末年始(12/29～1/3)は運休
しまがはら行政サービス巡回車	●日運行本数：8便 ●月～金運行 土日祝日、年末年始(12/29～1/3)は運休
阿山行政サービス巡回車	●日運行本数：14便 ●月～金運行 土日祝日、年末年始(12/29～1/3)は運休 ●便利なフリー乗降区間あり
大山田行政サービス巡回車「どんぐり号」	●日運行本数：12便 ●月～金運行 土日祝日、年末年始(12/29～1/3)は運休
青山行政バス	●日運行本数：40便 ●月～土運行、年末(12/29～31)は土曜ダイヤで運行 日祝日、年始(1/1～1/3)は運休

※時刻表などの詳細は各ホームページをご覧ください。また、「にんまる」は本庁と各地区市民センター窓口、各支所行政バスは各支所窓口にてチラシなどを設置しています。

行政バスをはじめ、市内のバスの時刻や経路は「Google マップ」で検索できます。鉄道との乗り継ぎ情報もスムーズに入手できます。



伊賀市地域おこし協力隊活動報告

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化が進む地域に、人材を受け入れ、地域ブランドの開発などの地域おこし支援活動などを行いながら、地域への定住・定着を図る取り組みです。

現在、伊賀市では、島ヶ原地域で西村隊員、阿波地域で菅生隊員が活動しています。

【問い合わせ】 ○島ヶ原支所振興課
☎ 59-2053 FAX 59-3196
○大山田支所振興課
☎ 47-1150 FAX 46-0135
○地域づくり推進課
☎ 22-9680 FAX 22-9694
✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



島ヶ原

西村 英里奈隊員
(令和元年11月着任)



①有機野菜作り

地域の人に教えてもらいながら、ニンジン、大根、ブロッコリー、タマネギなどを栽培しています。

②コールドプレスジュースの販路模索

加熱せずに圧力をかけて素材の水分を絞り出すコールドプレスの手法で、島ヶ原産のニンジンを使ったジュースを作りました。加工業者などに聞き取りを行い、販路を模索中です。



◀ニンジンを使ったジュースの試飲の様子。

いろいろな野菜を収穫しました。▶



■これまでを振り返って

今年で3年目になりました。これまで取り組んできたことを形にできるよう、日々試行錯誤しています。いろんな出会いや体験を楽しみ、自分の感覚を大切にしながら、商品化に向けて加速していきたいと思っています。

阿波

菅生 文佳隊員
(令和2年7月着任)



①わな管理

ICT（遠隔監視操作・自動捕獲システム）を活用して獣害対策用のわなの管理をしています。

②集落オリの設置と勉強会

地域で餌やりや草刈りなどの管理をお願いし、捕獲できた時は猟師が処理を行う体制づくりを一緒にしています。



◀調査同行中にサルと遭遇。

自治協主催で開催した木工教室の様子。▶



■これまでを振り返って

着任して1年6カ月が経ち、折り返し地点となりました。活動の中心である獣害対策は短期決着できるものではありません。長期的な視野を持って獣害と向き合い、しっかりとした捕獲体制を築けるよう努めたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症情報

新型コロナウイルスに関するお知らせ

子育て世帯への臨時特別給付の申請はお済みですか？

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯に対して、臨時特別給付を実施しています。※次の④に該当する人は、受給するには申請が必要です。なお、①～③に該当する人は、令和3年12月24日(金)・1月14日(金)に手当受給口座へ振り込みましたので、申請不要です。

【対象者】

家計の中心者（父母などのうち所得の高い人）の所得が児童手当の所得制限限度額内の人で、以下のいずれかに該当する人

- ①市から令和3年9月分の児童手当の支給を受けた人（0～15歳）
- ②兄弟が児童手当を受給している高校生等（15～18歳）を養育している人
- ③令和3年9月～11月に出生した児童を養育し、市に児童手当の申請を行った人
- ④上記①～③以外の人（高校生等のみ養育している人、公務員、令和3年12月1日以降出生した児童を養育する人）

【給付額】 児童ひとり当たり10万円

【申請期限】 3月31日(木)

【申請先・問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9677 FAX 22-9646



住民税非課税世帯などに臨時特別給付を行います

次の①、②のいずれかに該当する人に、1世帯あたり10万円を給付します。

①令和3年度分の市県民税均等割が非課税である世帯

【対象者】 基準日（令和3年12月10日）に世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯（住民税が課税されている人の扶養親族等のみからなる世帯を除く。）

【申請方法】 該当する世帯に確認書を郵送します。書類を確認の上、必要事項を記入し、返送してください。

【提出期限】 確認書の発行日から3カ月以内
※令和2年分の税の申告をしていない人や、令和3年1月2日から12月10日までに転入した人は、申請が必要な場合があります。

②令和3年1月以降の家計急変世帯

【対象者】 住民税均等割が課税されている世帯であっても、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入減少により住民税均等割非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯

【申請方法】 申請書などの提出が必要です。詳しくはお問い合わせください。

【申請期限】 9月30日(金)

【申請先・問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9674 FAX 22-9661 ✉ shien@city.iga.lg.jp



新型コロナウイルスワクチン接種の情報

◆追加（3回目）接種を実施しています

新型コロナワクチンの2回目接種を終了し、追加（3回目）接種の対象になった人に接種券を順次送付しています。接種券が届いた人からワクチン接種を受けることができます。

接種券が届いたら、市内の医療機関へ直接予約をしてください。実施医療機関や予約方法は、接種券に同封の案内文をご覧ください。

※最新のワクチン接種に関する情報は市ホームページをご確認ください。



◀こちらの封筒が届きます。



◆新型コロナワクチンの接種証明書（電子版）をスマートフォンアプリで取得できます

マイナンバーカードをお持ちの人は、新型コロナワクチンを接種した証明書の電子版を発行することができます。接種証明書は、海外用・日本国内用の2種類があります。日本国内では、紙の接種済証や接種記録書も従来通り利用できます。

※これまでの紙の接種証明書（ワクチンパスポート）も随時申請を受け付けています。

※アプリの詳細情報は、デジタル庁のウェブサイトをご覧ください。

【問い合わせ】 ワクチン接種推進課
☎ 41-1550 FAX 22-9694



令和4年4月1日から

民法改正で成年年齢が変わります

平成30年6月に、民法の定める成年年齢を18歳に引き下げることを定めた「民法の一部を改正する法律」が成立し、今年4月1日から施行されます。

◆なぜ今、成年年齢を18歳にするの？

明治9年以来、日本の成年年齢は20歳でした。近年、憲法改正国民投票の投票権年齢や公職選挙法の選挙権年齢を18歳と定めるなど、18歳や19歳の人も国政上の重要な事項の判断に参加してもらうための政策が進められています。

こうした流れを踏まえ、市民生活に関する基本法である民法も、18歳以上の人を大人として取り扱うのが適当ではないかという議論がされるようになりました。検討の結果、世界的にも成年年齢を18歳とすることが主流であることから、18歳に引き下げられることになりました。

成年年齢を18歳に引き下げることは、18歳や19歳の人の自己決定権を尊重するものであり、その積極的な社会参加を促すことになると期待されています。

◆世界でも成年年齢が18歳の国が多くあります

例えば、OECD（経済協力開発機構）加盟国では

【成年年齢を18歳とする国】

アイスランド、アイルランド、アメリカ合衆国、イギリス、イスラエル、イタリア、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チエコ、チリ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、メキシコ、ラトビア、ルクセンブルク

【成年年齢を18歳以外とする国】

19歳：韓国
20歳：日本、ニュージーランド

（平成31年2月現在）



◆何が変わるの？

- 親の同意を得なくてもさまざまな契約をすることができるようになります。
- 自分の住む場所や、進学・就職などの進路も、自分の意志で決めることができます。
- 10年有効のパスポートを取得できます。
- 公認会計士や司法書士などの国家資格に基づく職業に就くことができます。
- 女性の婚姻開始年齢が16歳から18歳に引き上げられます。
- 市民が刑事裁判の審査に参加する裁判員に選ばれます。（実際に選ばれるのは、令和5年からです。）

▼もっと詳しく知りたい

成年年齢の引き下げに関する最新情報は法務省ホームページをご確認ください。



【問い合わせ】生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gaku@city.iga.lg.jp

Q & A

Q 成年年齢は、いつから18歳になりますか？
A 2022年4月1日の時点で、18歳以上20歳未満の人（2002年4月2日生まれ〜2004年4月1日生まれ）は、18歳の誕生日に成年に達することになります。

Q お酒やたばこが解禁される年齢も18歳ですか？
A お酒を飲んだりたばこを吸ったりできるようにする年齢は、健康面への影響や非行防止、青少年保護の観点から20歳のままです。



風しんは免疫がない大人もかかります

◆2月4日は

風しん（ふうしん）の日
皆さんは、風しんという病気を知っていますか。

風しんは、主に子どもがかかりやすい病気のひとつとされています。現在は満1歳〜2歳未満と小学校就学前の子どもを対象に、一人あたり2回の予防接種^{*}が無料で受けられます。そのため、風しんにかかる子どもは少なく、大切な命が守られています。

しかし、風しんは子どもだけがかかる病気ではありません。風しんの免疫がない大人がかかってしまった場合、重症化することがあります。また、妊娠初期の女性がかかってしまった場合、風しんウイルスが胎児に感染して、生まれた赤ちゃんに「先天性風しん症候群（CRS）」が生じる可能性があります。

「風しんの日」を機会に、自分はもちろん、周囲の人や未来の子どもたちを守るために、今、私たちにできることを考えてみませんか。

^{*}接種するワクチンは、麻しん風しんの混合ワクチン「MRワクチン」です。

◆先天性風しん症候群の赤ちゃんをゼロにするために

○風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37〜53年度生まれの男性を対象に、無料で抗体検査と予防接種を実施しています。

○妊娠を希望する女性や、妊婦の配偶者・同居の家族を対象に、予防接種の一部費用助成を行っています。

◆暮らしに役立つ情報

（政府広報オンライン）
昭和37〜53年度生まれの男性の皆さんへ、風しんの予防接種にご協力ください。

▼風しん抗体検査を受けましょう

市公式YouTubeで風しん抗体検査についてのお知らせを配信しています。

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】

○看護師：15人程度
○介護福祉士：10人程度

【応募資格】

- 看護師：
 - ①昭和38年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込の人
 - ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士：
 - ①昭和48年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込の人
 - ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【応募方法】

病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送で下記まで。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。



ダウンロードできます。

【選考方法】

作文・面接
○試験日：3月4日、4月1日、5月6日、6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日、令和5年1月6日、2月3日
※時間などは応募した人に後日お知らせします。
○採用予定日：令和4年5月1日から令和5年4月1日までの各月1日

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで（土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く）
※郵送の場合、簡易書留で送付してください。

【応募先・問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 41-0065 FAX 24-1565 ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkouuishin@city.iga.lg.jp

「選ばれる伊賀市」をめざして

◆「住みたい田舎ベストランキング」で4年連続三重県1位
 樹宝島社『田舎暮らしの本』2月号（2022年1月4日発売）の2022年版東海エリア別「住みたい田舎」ベストランキングで、「若者世代・単身者」子育て世代「シニア世代」の3世代で三重県1位に選ばれました。



岡本市長と伊賀市移住コンシェルジュ

◆オンラインで移住促進事業を行っています
 コロナ禍の影響でリモートワークが普及したことを機に、都市部から地方に移り住む「地方移住」への関心はますます高まっています。一方、都市部の大規模移住相談会などは感染

拡大防止のため開催されず、伊賀市への誘致を行う機会が減少しています。
 その中で、市では地方での生活に関心のある人を対象に、オンラインでの移住促進イベントを行っています。伊賀市に移住した人をゲストに招き、参加者の疑問に答える座談会や、伊賀にまつわるゲストを招いて「伊賀と移住」についての移住セミナーを行い、数ある地方の中から「選ばれる伊賀市」となるよう取り組みを進めています。

◆移住後も安心して暮らせるように
 移住した人の話を聞くと、皆さん伊賀市での新しい生活に夢と希望を持って移住してきます。しかし、近所付き合いや地域の行事など、それまでとは違う習慣に戸惑うことが少なくありません。
 移住コンシェルジュは、移住前の相談だけでなく、移住後にその地域に溶け込めるようサポートしています。移住した人が、その地域に住む人たちが一緒に、活力ある地域をつくる一員として関わっていただけるよう、引き続き取り組んでいきます。

◆伊賀市文化振興審議会
 伊賀市文化振興プランの進捗管理や効果検証、評価に向けた調査・審議などを行うため、伊賀市文化振興審議会の委員を募集します。



【問い合わせ】 地域づくり推進課 ☎ 22-9680 FAX 22-9694 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

審議会の委員を募集します

◆高齢者施策運営委員会

高齢者や介護が必要な人が、住み慣れた地域で安心して生活できるように実施している、高齢者施策や介護保険事業について話し合う委員を募集します。



◆伊賀市文化振興審議会

伊賀市文化振興プランの進捗管理や効果検証、評価に向けた調査・審議などを行うため、伊賀市文化振興審議会の委員を募集します。



- 【募集人数】 2人以内
- 【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
 ○市内在住の満40歳以上の人
 ○市が設置するほかの附属機関の公募委員でない人
 ○市議会議員・市職員でない人
- 【開催回数】 年3回程度
- 【任期】 4月1日から3年間
- 【応募方法】 「認知症になっても安心して暮らすために」と題した作文（1,200字以内）に、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで。
- 【選考方法】 作文審査
- 【応募期限】 3月1日（火）午後5時
- ※必着
- 【応募先】 介護高齢福祉課

- 【募集人数】 若干名
- 【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
 ○市内在住の満18歳以上の人
 ○市議会議員・市職員でない人
- 【開催回数】 年3回程度
- 【原則】 平日の昼間2時間程度
- 【任期】 委嘱の日から2年間
- ※委嘱日は、4月1日以降、初めて行う審議会の開催日。
- 【報酬】 6,000円/日
- ※市の規定に基づく。
- 【応募方法】 応募動機を800字以内（様式任意）にまとめ、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで。
- 【選考方法】 作文審査
- ※選考結果は全員に通知します。※提出書類は返却しません。
- 【応募期限】 3月4日（金）※必着
- 【応募先】 文化交流課

【応募先・問い合わせ】 ○介護高齢福祉課 ☎ 22-9634 FAX 26-3950 ✉ kaigo@city.iga.lg.jp
 ○文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619 ✉ bunka@city.iga.lg.jp

農業者年金をご利用ください

◆現役を退いた後もあなたの人生は続きます
 ○65歳からの平均余命 男性・20年 女性・24年
 （厚生労働省令和2年簡易生命表）

◆老後の生活費
 ○高齢農家世帯（世帯主が65歳以上の夫婦2人）の生活費
 ↓月額約24万円
 （平成30年総務省家計調査）
 ○国民年金受給額（夫婦2人分）の場合
 ↓月額約13万円
 （40年加入の場合）
 1カ月あたり約11万円不足

◆農業者年金のメリット
 ○少子・高齢化時代に強い積立方式・確定拠出型の年金
 ○終身年金で80歳までの保証付き
 ○保険料は全額社会保険料控除の税制優遇措置
 ○手厚い政策支援、保険料に国庫補助も

通常加入した場合の農業者年金の試算額
 （月額2万円の保険料の場合）

加入年齢	納付期間	性別	試算額（年額）
20歳	40年	男性	76万円
		女性	64万円
30歳	30年	男性	50万円
		女性	42万円
40歳	20年	男性	30万円
		女性	25万円

※この試算は、65歳までの運用利回りが2.5%の場合。65歳以降の年金額を予定利率は0.25%（農林水産省告示により定められている率）で試算。運用利回りは加入後の経済変動などにより上下します。

◆加入要件（法改正により②は令和4年5月1日から施行）
 ①20歳以上60歳未満で農業に従事する国民年金第1号被保険者
 ②60歳以上65歳未満で農業に従事する国民年金任意加入被保険者



【問い合わせ】 ○農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp
 ○JA いがふるさと本店 ☎ 24-5111

視覚障がい者のバリアフリーの輪を

◆点訳奉仕者初級養成講習会

【とき】 5月21日（出）、6月4日（出）、18日（出）
 ※いずれも午後1時～3時
 【ところ】 三重県視覚障害者支援センター（津市桜橋2丁目13-1）

【内容】 ○視覚障がいについて
 ○視覚障がい者とボランティア
 ○点訳の基礎知識、実技
 【対象者】 県内在住の18歳以上の人で、講習会全日程に参加でき、引き続き開催する点訳奉仕者中級養成講習会に参加できる人

【募集人数】 20人
 ※応募多数の場合は、申込書などを参考に選考。
 【料金】 ○テキスト代1,540円
 ※事前購入
 ○点字器代1,980円

◆音訳奉仕者養成講習会

【とき】 ○半日コース…7日間（金曜日、午前10時～正午）
 5月13日、20日、27日、6月3日、10日、17日、24日
 ○1日コース…4日間

【ところ】 （土曜日、午前10時～午後3時）5月14日、28日、6月11日、25日
 ※最終日は午前のみ
 【ところ】 三重県視覚障害者支援センター（津市桜橋2丁目13-1）

【内容】 ○視覚障がい・ボランティアについて
 ○正しく伝えるための音訳基礎知識、実習
 ○パソコンを使った録音実習
 ○グループ紹介、活動に向けての案内
 【対象者】 講習会全日程に参加でき、音訳の経験がなく、パソコンを使用できる人で、ボランティアとして活動する意欲のある人

【募集人数】 各コース25人程度
 【料金】 テキスト代880円
 ※事前購入
 【申込方法】 郵送、ファックス、Eメール詳しくは、三重県視覚障害者支援センターのホームページをご覧ください。
 【申込期限】 4月15日（金）※必着



【申込先・問い合わせ】 三重県視覚障害者支援センター ☎ 059-213-7300 FAX 059-228-8425 ✉ mieten@zc.ztv.ne.jp

芭蕉翁記念館だより

上野の天神さんの梅が咲き始める季節となりました。芭蕉さんも梅の句を30句ほど詠んでいて、なかには恋を詠んだものもあります。

紅梅や見ぬ恋作る玉すだれ

「紅梅が美しく咲くお屋敷がある。その簾の奥にはどんな女性がいるのだろうか、恋心が誘われる。」という意味で、平安時代の王朝物語の世界を表現した句とされています。「奥の細道」の旅に出る直前に、旅の予定を知らせる手紙のなかに書かれた句です。芭蕉さんの旅に浮き立つ気持ちが表れたのでしょうか、華やかな世界が描きだされています。

◆芭蕉翁記念館企画展「俳諧の歴史と芭蕉」開催中

3月15日(火)まで
○ギャラリートーク
2月13日(日)・3月6日(日) 午後1時30分～

【問い合わせ】

○文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

忍者線(伊賀線)だより



伊賀鉄道のある風景

今年は、伊賀線が大正11年7月18日に全線開業してからちょうど100年を迎える年です。この100年間、伊賀線は多くの人にさまざまな思い出を残してきました。皆さんはどんな思い出をお持ちですか。伊賀線の列車が走るふるさとの風景をこれから先も大切にしていきたいですね。



伊賀鉄道の風景画を提供いただきました。ポストカード(2枚1組 先着100人)を交通政策課窓口でお配りしています。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694



伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市 笠置町 南山城村 山添村



【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

◆IGA NINJA WEEK 2022

【とき】 2月19日(土)～23日(水・祝)

【ところ】 伊賀上野城下町周辺・伊賀市内

2月22日は忍者の日!



そこで忍者にちなんだイベント「IGA NINJA WEEK 2022」を開催します。

オリジナルアプリ「時のからくり伊賀上野城下町」を活用した、ここでしかできない謎解き体験、伊賀忍者道場やレーザー手裏剣バトル、忍者LARP、観光まちづくり企画塾*で企画した新しい伊賀の土産物の販売など、さまざまな催しが勢ぞろいします。

古地図で城下町を散策したい人、バーチャルな体験を楽しみたい人、最新の伊賀の土産物を堪能したい人など、たくさんの参加をお待ちしています。

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催内容を変更することがあります。市ホームページでご確認ください。



*観光まちづくり企画塾…伊賀上野観光協会DMOと連携し、新しい土産物や観光コンテンツを開発したいと考えている事業者や、それらの企画開発やマーケティングを学び地域事業者をサポートしたいと考えている人など約40人が5班に分かれ、講師のサポートを受けながら実践的な取り組みを行っています。



【問い合わせ】

○観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

○伊賀上野観光協会 ☎ 26-7788



◆「カンジョウナワ行事のヒミツ」

11月20日(土)、伊賀市をメイン会場に、南山城村にサブ会場を設置し、オンライン配信で「カンジョウナワ行事のヒミツ」講座を行いました。

参加者は、ムラの出入り口などに大きな藁細工を吊るすカンジョウナワ行事から、木津川沿川地域をはじめ全国に同様の行事がある理由や行事に込められた思いを学びました。



メイン会場(ハイトピア伊賀) サブ会場(やまなみホール)

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

甲賀の2月は「忍者月間」!

甲賀市では、忍者にちなんだ期間限定のイベントを開催します。

○アール・ブリュット作品展示会

全国的にも有名な、やまなみ工房のアール・ブリュット作品と忍者をモチーフとした作品展です。有名アーティストの絵画や立体作品、部屋そのものが作品となっているアートな空間をお楽しみください。



【とき】

2月5日(土)～3月31日(木)

【ところ】 観光インフォメーションセンター
「甲賀流リアル忍者館」

その他にもイベントを多数企画しています。詳しくは甲賀市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

甲賀市観光企画推進課
☎ 0748-69-2190



東海道のおひなさま 亀山宿・関宿 ～風情あふれる町並みと美しいひな飾り～

亀山宿・関宿の町並みでひな飾りを展示します。すてきな商品が当たるスマホを使った「デジタルスタンプラリー」も開催しますので、ひな飾りを眺めながら、ゆっくりと亀山市を散策してみたいかでしょうか?



【とき】 2月11日(祝)～3月6日(日)

【ところ】

○亀山宿…亀山市本町～布気町
(旧館家、市民協働センター「みらい」ほか)
○関宿…亀山市関町木崎～関町新所
(関宿足湯交流施設、旧落合家ほか)

【アクセス】

○亀山宿…JR亀山駅から徒歩約15分
○関宿…JR関駅から徒歩約5分
※詳しくは、亀山市観光協会のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

東海道のおひなさま 亀山宿・関宿実行委員会
(亀山市観光協会内) ☎ 0595-97-8877



3月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	8日(火)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	10日(木)	13:00～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	24日(木)			
乳幼児相談	3日(木)	10:00～11:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくはホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎22-9653 いがまち保健福祉センター ☎45-1016 青山保健センター ☎52-2280
	4日(金)	10:00～11:40	いがまち保健福祉センター	
	11日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	16日(水)	10:00～11:40	青山保健センター	
	18日(金)	10:00～11:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



おともだちあつまれ!

青山子育て支援センター「おともだちあつまれ!」では、毎月第2木曜日は0～1歳児、第3木曜日は2歳児以上を対象に、からだ遊びや工作などを行っています。

この日は、最初にみんなで音楽に合わせて手遊びやからだ遊びをしました。次に絵本の読み聞かせなどをした後、今年の干支「寅」の絵馬を作りました。色ペンを使って、親子で一緒に寅の目などを描き入れながら、楽しそうに絵馬を完成させていました。その後はおもちゃなどで元気いっぱい遊び、子どもたちはのびのびと楽しんでいました。

子育て支援のための教室・遊び場の開放

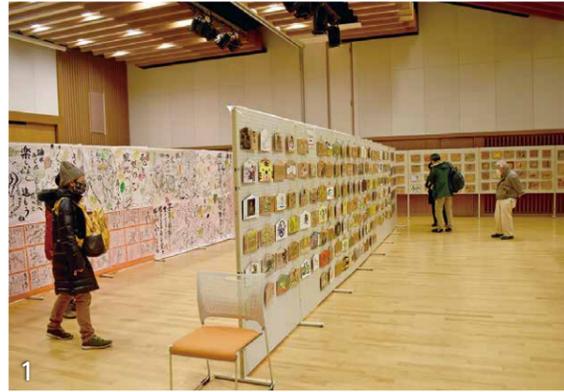
イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
公開講座 (阿山保健福祉センター)	未就学児	9日(水)	10:30～	ソプラノ&ピアノコンサート(定員40人) ※予約受付:2/22(火) 9:00～
キラキラぶち①	2020年4～9月生まれ	10日(木)	10:00～	からだ育て体操と親子サロン(定員10組) ※予約受付:3/3(木) 9:00～
土曜ふれあい広場	未就学児	12日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
すくすくBaby	7～11カ月	16日(水)	14:30～	からだ育て体操と親子サロン(定員10組) ※予約受付:3/9(水) 9:00～
ぴよぴよBaby	0～6カ月	18日(金)	14:30～	親子あそび(定員10組) ※予約受付:3/11(金) 9:00～
キラキラぶち②	2020年10月～2021年3月生まれ	22日(火)	10:00～	からだ育て体操と親子サロン(定員10組) ※予約受付:3/15(火) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	4日(金)・11日(金)・18日(金)・25日(金)	9:00～	大型遊具遊び
赤ちゃんひろば“ミルキイ”	2021.1.1以降満3カ月以上	16日(水)	10:30～	お別れ会(定員15組) ※予約受付:3/1(火) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	17日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付:3/1(火) 9:00～
おたんじょう会	3月生まれ未就学児	28日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付:3/15(火) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	25日(金)	10:00～	親子でアートワークショップ(定員10組) 材料費1組500円 ※予約受付:3/11(金) 9:00～3/18(金)
●あやま子育て支援センター ☎43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	11日(金)	10:00～	手形アート(定員12人) ※予約受付:2/25(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	15日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付:3/1(火) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児(満2歳～)	18日(金)	10:00～	食育ペーパーサート(定員6組) ※予約受付:3/4(金) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	7日(月)	10:00～	ミニアルバム作り(定員10組) ※予約受付:3/1(火) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	28日(月)	10:00～	おおきくなったね(定員10組) ※予約受付:3/22(火) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	2日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	10日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	17日(木)		
●にんにんパーク ☎22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	13日(日)	10:00～	にんにん修行の巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	2日(水)・9日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
すくすくひろば	未就園児	7日(月)・14日(月)	10:00～	大きくなったね
●森川病院「エンジェル」 ☎21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	2日(水)	14:00～	定員3人 ※予約制
赤ちゃんなんでも相談・はつき測定		28日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎22-9665 FAX 22-9666 ✉kodomo@city.iga.lg.jp





寅の春展

1月4日(火)～7日(金)、ハイトピア伊賀で毎年恒例の干支の春展を開催しました。

今年の干支である「寅」にちなんで絵馬を展示したほか、過去の寅年の春展で展示した絵馬や、公民館サークルによる干支にちなんで作品なども展示しました。

また、小学生以下の子どもの作品を対象とした「子どもの部」も同時開催し、絵の具などでていねいに描かれた作品が揃いました。

1. 会場には多くの作品が並びました。
2. さまざまな作品を見て楽しむ来場者。
3. 過去の寅年の作品も多く展示しました。
4. 子どもたちが描いたかわいらしい作品。



男女一緒に気づいて広がる発見講座「ベトナム編」

12月14日(火)、ハイトピア伊賀で、「男女一緒に気づいて広がる発見講座」を行いました。この日は「ベトナム編」として、講師が実際にベトナムで暮らして発見したことなどを紹介しました。

参加者は、ベトナムの言語や料理、仕事、子育てに対する考え方などについて興味深そうに聞きながら、ベトナムの生活や文化について学びました。

1. ベトナム語のアルファベットの特徴が説明される様子。
2. ベトナムでの経験をもとに、講師が参加者からの質問に答えました。
3. 熱心にメモを取る参加者。
4. ベトナムのエイズセンターを支援する講師の活動が紹介されました。



令和4年成人式

1月9日(日)、新成人の門出を祝い、市内9カ所の会場で成人式を行いました。昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した上で開催しました。

今年、市内で784人が成人となり、この日の式には600人が参加しました。

1. 実行委員会が作成した思い出の動画を鑑賞しました。
2. この日のために尽力した大山田中学校区の実行委員の皆さん。
3. 阿山中学校区では式典の後、バルーンリリースを行いました。
4. 式典終了後も同級生との会話は尽きません。



冬季おはなしくらぶ&クリスマスリース作り

12月25日(日)、大山田公民館で、「冬季おはなしくらぶ&クリスマスリース作り」を行いました。

おはなしくらぶでは、フランス、イギリス、インド、ウクライナ、アメリカの5カ国の絵本が読まれました。参加した親子は、いろいろな国の絵本で世界旅行気分を楽しんでいました。その後、大きなリースに松ぼっくりやリボンなどを飾り付けて、クリスマスリースを作りました。参加者は思い思いに飾りを選び、工夫しながらリースを完成させていました。



1. 紙芝居や大きい絵本など、さまざまな種類の絵本が読まれました。
2. なじみのない外国のお話に夢中になっている子どもたち。
3. 飾り一つひとつ接着材で付ける様子。
4. リボンを巻き付けるなど、工夫して作りました。



22-96636

【申込期限】発行日2カ月前
【問い合わせ】広聴広報課

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

【発行部数】 毎号約35,000部
【掲載料】 1枠・2万円 (縦5cm×横9cm)

28月 広告

2/1(火) 28月

ABC HOUSING **ご来場プレゼント** 2/1(火) 28月 広告

※水曜日を除く ※2/23(水・祝)は営業

期間中、住宅公園受付で「住まいのアンケート」にお答えください。モデルホームご見学後、2個セットの高級の賞品をプレゼントします。

★オープン・レンジ対応!★

★モテルホームや住まいづくりで役立つ情報はこちら★

フタつきココット耐熱容器

カラフルでおしゃれな耐熱容器をセットでプレゼント!

※レッド・ブルー・グリーンいずれか2つ、色は選べません。※食材、その他の商品は含みません。※賞品は予告なく変更される場合があります。※賞品は他のチラシ等の賞品と重複して受け取ることはできません。(LINE設定プレゼントを除く) ※「住まいのアンケート」はABCハウジング並びに当会場の出版住宅会社からもお客様に対し、住宅購入・暮らしに関する情報をご案内する目的で取得・利用します。1世帯1名様限り、期間中1回限り、20歳未満の方はご遠慮ください。※新型コロナウイルス感染症の再拡大の状況により会場が休業となった場合、プレゼントは中止させていただきます。

名張住宅公園 国道165号線沿い 開場時間 水曜日を除く 10:00～18:00
Tel.0595-62-0006 〒518-0445 名張市瀬古口字蔵ノ木495-1

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら営業してまいります。最新情報はABCハウジングホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

上野天神 餅屋

三重県伊賀市上野新町二七五ノ二

電話 〇五九五(二)〇六一五

餅屋

伊賀と野しょうもん亭

五代目文枝一門会

3月12日(土)13:30～

前田教育会館 蕉門ホール

《今回限りの特別価格》

前売1,000円(当日300円増)

予約 ☎0595-24-5511

主催 前田教育会(伊賀市大谷670)

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

看護師・介護福祉士 修学資金制度

【募集人数】 若干名

【応募資格】

○看護師:看護師免許を取得するため、看護専門学校または看護系大学に入学・在学する人で、卒業後に病院で看護師として勤務する人

○介護福祉士:介護福祉士資格を取得するため、介護福祉士養成施設に入学・在学する人で、卒業後に病院で介護福祉士として勤務する人

【貸与額】

○看護師:月額5万円または8万円

○介護福祉士:月額5万円

【返還の免除】

卒業後、速やかに看護師免許または介護福祉士資格を取得し、次の期間に上野総合市民病院で勤務した場合は、修学資金の返還を免除します。

○5万円の場合

貸与を受けた期間に相当する期間

○8万円の場合

貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間

【応募方法】

次の書類を病院総務課へ郵送または持参。申請書は上野総合市民病院ホームページからダウンロードできます。

○修学資金貸与申請書

○合格通知書または在学証明書

○履歴書(写真添付)

【選考方法】 書類審査・作文・面接

看護師  介護福祉士 

【応募先・問い合わせ】

上野総合市民病院病院総務課

☎ 41-0065 FAX 24-1565

新型コロナウイルス感染症相談窓口

受診・相談センター
(帰国者・接触者相談センターから名称変更)

○午前9時～午後9時

伊賀保健所

☎ 24-8050

○午後9時～午前9時

三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

青少年健全育成推進大会^申

【と き】 3月12日(土)

午前10時30分～11時30分

【ところ】 ハイピア伊賀

5階多目的大研修室

【内容】 人形劇団「むすび座」公演

○スイミー

○いくぞ!ヘッポコとうぞく団!

【対象者】 市内の未就学児・小学3年生以下の児童とその保護者

【定員】 親子あわせて先着100人

【申込期間】 2月7日(月)～21日(月)

※申込受付時間:午前9時～午後5時

※定員になり次第締め切ります。

【申込方法】 参加する保護者と子どもの氏名・年齢(学年)・住所・電話番号を下記まで。

※複数家族分をまとめて申し込むことはできません。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

離乳食教室^申

【と き】 3月15日(火)

午後1時30分～3時

【ところ】

ハイピア伊賀 4階多目的室

【内容】

離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【対象者】 妊婦とその家族

【定員】 先着6人

【申込方法】 電話

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 2月16日(火)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

コロナ差別に関する人権相談窓口

一人で悩まないで大丈夫。

一緒に考えましょう。

【問い合わせ】

人権政策課

☎ 22-9683

FAX 22-9684

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

子育て・教育

お囃子体験^申

「上野天神祭のダンジリ行事」で奏でのお囃子を体験しませんか。

【と き】 2月27日(日)

午後1時30分～3時(予定)

【ところ】 上野西部地区市民センター

2階ホール

【講師】 上野福居町自治会

【対象者】 小学生とその保護者

【定員】 親子10組

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 氏名・学年・住所・電話番号を生涯学習課まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期限】 2月18日(金)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

【問い合わせ】 文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

ウェルカムベビー教室^申

【と き】 3月6日(日)

①午前9時30分～10時30分

②午前11時～正午

【ところ】

ハイピア伊賀 4階多目的室

【内容】 妊婦体験・沐浴体験・妊婦相談・育児相談など

【持ち物】 母子手帳

【対象者】 妊婦とその家族

【定員】 各回先着8組

【申込方法】 電話

【申込受付開始日】 2月10日(休)

※定員になり次第締め切ります。

【申込先・問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課

☎ 22-9654 FAX 22-9646

「耳マーク」について

聴覚に障がいのある人は外見からは分かりにくく、周りから誤解を受けたり、危険にさらされたりするなど、社会生活で不安があります。

「耳マーク」は聞こえない・聞こえにくいことを表すとともに、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。

市では、窓口に「耳マーク」を掲示し、筆談などの方法で対応しています。

また、要約筆記奉仕員・手話通訳の派遣や、遠隔手話通訳サービスを行っています。遠隔手話通訳サービスは、スマートフォンなどのビデオ通話機能を利用して、手話通訳者が遠隔で通訳をします。

対象者や利用方法など、詳しくはお問い合わせください。

手話通訳派遣

要約筆記派遣

遠隔手話通訳サービス

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

認知症の人と家族の会

「伊賀地域つどい・交流会」

【と き】 2月22日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202

【料金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

重度障がい児(者) 日常生活用具給付事業

日常生活用具の給付対象種目を追加しました。

◆**暗所視支援眼鏡**



【対象者】

網膜色素変性症による視野狭窄など視覚に障がいがある人で、医師意見書により必要と認められた人(学齢児以上)

【基準額】

395,000円

【耐用年数】 8年

◆**眼鏡装着型文書読上げ装置**



【対象者】

視覚に障がいがある人(学齢児以上)

【基準額】

198,000円

【耐用年数】 8年

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

いがオレンジカフェ

認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。

【と き】 2月8日(火)

午前10時～正午

※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】 ハイピア伊賀

4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

2次元コードから詳しい情報が見られます。

公 売 情 報

※諸事情により中止になる場合があります。

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618

健康・福祉

がん患者と家族の方のおしゃべりサロン^申

【と き】 3月3日(休)

午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイピア伊賀

4階ミーティングルーム

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

市役所で働きませんか 会計年度任用職員募集情報

募集職種や業務内容、勤務条件などは、市ホームページまたはハローワークの求人をご覧ください。

【問い合わせ】 人事課

☎ 22-9605

FAX 22-9742

✉ jinji@city.iga.lg.jp



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 旧・青山町と名張市の初瀬街道沿いには、ここを歩いて吉野に向かった江戸時代の国学者、本居宣長が綴った紀行文の記念碑があります。この紀行文の名前は?

- ①『吉野紀行』
- ②『菅笠日記』
- ③『大和紀行』
- ④『初瀬日記』

(答えは23ページ)

※㊦マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

手芸教室㊦



二重になった不思議なポーチを作りませんか。

【とき】 3月3日(休)
午後1時～3時30分

【ところ】 伊賀市シルバーワークプラザ 2階

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【定員】 10人
※申込多数の場合は抽選

【講師】 シルバー すみれ会

【料金】 500円(材料費)

【持ち物】 簡単な裁縫セット

【申込期間】 2月7日(月)～18日(金)

【申込方法】 住所、氏名、年齢、電話番号を下記まで。

【申込先・問い合わせ】 (公社)伊賀市シルバー人材センター ☎24-5800 FAX23-2040

【問い合わせ】 商工労働課 ☎22-9669 FAX22-9695

はじめてのNPO・市民活動講座㊦



市民活動に興味のある人、活動を始めたと考えている人を対象に、基本的な知識を学ぶ講座を開講します。

※NPO法人に関する窓口は三重県ダイバーシティ社会推進課です。

【とき】 3月5日(休)
午後1時30分～2時45分

【ところ】 ゆめぼりすセンター 1階会議室1

【定員】 10人程度

【申込方法】 氏名・電話番号を下記まで。

【申込期限】 3月3日(休)

【申込先・問い合わせ】 市民活動支援センター (ゆめぼりすセンター内) ☎22-1511 FAX22-0317

✉igasksc@ict.ne.jp



剪定講習会㊦



樹木に関する基礎知識や道具の取り扱い方法など実習を通じて技術を習得します。

【とき】 2月26日(出)
午前9時～午後4時

※雨天の場合 3月5日(出)

【ところ】 伊賀市シルバーワークプラザ 2階

○受付・講義：伊賀市シルバーワークプラザ 2階

○実習場所：伊賀白鳳高等学校

【対象者】 市内在住の55歳以上の人

【定員】 20人
※申込多数の場合は抽選

【申込期間】 2月4日(金)～10日(休)

【申込方法】 住所、氏名、年齢、電話番号を下記まで。

【申込先・問い合わせ】 (公社)伊賀市シルバー人材センター ☎24-5800 FAX23-2040

【問い合わせ】 商工労働課 ☎22-9669 FAX22-9695

大山田郷土資料館 第2回企画展



◆大山田の風景と暮らし —西秀樹さんの写真展—

大山田の自然と、自然に動きかけて恵みを得てきた人々の暮らしが作る美しい風景。

地元のアマチュアカメラマンが写したその魅力を、あなたも再発見してみませんか。

【とき】 2月26日(出)～3月31日(休)
午前10時～午後3時

※月・火曜日を除く。

【ところ】 大山田郷土資料館 2階展示室

【ギャラリートーク】

○第1回：3月6日(日)
①午後1時30分
②午後2時15分

○第2回：3月19日(出)
①午前10時30分
②午前11時15分

【問い合わせ】 大山田郷土資料館 ☎48-0303

○文化財課 ☎22-9678 FAX22-9667

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展 「同和問題」 「LGBT(性的マイノリティ)の人権」

【とき】 2月1日(火)～25日(金)

【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】 人権政策課 ☎22-9683 FAX22-9684

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「コロナ差別と人権」

【とき】 2月1日(火)～25日(金)

※開館延長日 8日(火)、15日(火)

【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館 ☎/FAX23-8728

◆いがまち人権パネル展 「2021年度部落差別撤廃のための人権センターの活動紹介」

【とき】 2月14日(月)～3月31日(休)

※開館延長日 2月17日(休)、24日(休)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター ☎45-4482 FAX45-9130

ライトピアおおやまだ 「梅まつり」



「ふるさと梅園」の梅の開花に合わせ、人と人とのつながりを深め、人権文化を広げるために開催します。

【とき】 2月25日(金) 午後7時(予定)

【ところ】 ライトピアおおやまだ

【内容】 〇歌謡ショー 林田 麻友子さん 〇落語 露の新治さん



【問い合わせ】 ライトピアおおやまだ ☎47-1160 FAX47-1162

スポーツと食事㊦



子どもたちがスポーツをする上で、基本となる食事やからだ作り、疲労回復のための食事など、目的に応じた食事方法を学びます。

【とき】 2月20日(日)
午後1時30分～3時

【ところ】 大山田公民館

【講師】 鈴鹿大学短期大学部 スポーツ栄養サポート研究会 Grow up 木下 麻衣さん

【定員】 20人

【申込方法】 住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】 2月7日(月) 午前9時～

【申込先・問い合わせ】 大山田公民館 ☎46-0130 FAX46-0131

賃貸住宅相談会㊦



伊賀市社会福祉協議会職員、不動産店員(三重県あんしん賃貸住宅協力店)、県・市職員が市内での住まい探しの相談に応じます。また、賃貸住宅を管理する家主などからの相談にも応じます。

【とき】 2月25日(金)
午後1時～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室202・203

【対象者】 高齢者・障がいのある人・外国人・子育て世帯・所得の少ない人

【申込方法】 氏名、連絡先を下記まで。

【申込期限】 2月22日(火)

※ポルトガル語・スペイン語の通訳が必要な人は2月17日(休)までに申し込んでください。

【申込先・問い合わせ】 〇住宅課 ☎22-9737 FAX22-9736

〇(福)伊賀市社会福祉協議会 ☎22-0084

〇三重県県土整備部住宅政策課 ☎059-224-2720

伊賀上野・城下町のおひなさん



上野本町通り周辺の町家や商店などでは新旧さまざまなひな人形を、赤井家住宅ではガラスで作られたひな人形を展示します。

協賛店舗では、おひなさんにちなんだ期間限定ランチやお菓子などを販売します。伊賀焼でおひなさんのプレートを作る体験メニューも用意しています。

今年はInstagramを利用したフォトキャンペーンを行います。「#伊賀上野城下町のおひなさん」のハッシュタグをつけておひなさんにちなんだ画像を投稿すると、景品が当たる抽選会に参加できます。たくさんの投稿お待ちしております。

【とき】 2月4日(金)～3月3日(休)
午前10時～午後4時

(会場によって異なる場合があります。)

【ところ】 上野本町通り周辺

※詳しくは、本庁舎玄関・各支所振興課・観光案内所にあるリーフレットをご覧ください。

【問い合わせ】 〇伊賀上野・城下町のおひなさん 実行委員会事務局(観光戦略課内) ※平日のみ ☎22-9670 FAX22-9695

〇(一社)伊賀上野観光協会 ※土・日曜日、祝日のみ ☎26-7788 FAX26-7799

【相談ダイヤル】 ☎0120-13-4442

※予約不要、相談料・相談にかかる通話料は無料。

【問い合わせ】 三重県司法書士会 ☎059-224-5171

✉mie-shihou.jp

イベント・講座

いがまち人権センター 第4回解放講座



【とき】 2月25日(金)
午後7時30分～9時

【ところ】 いがまち人権センター

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、オンライン配信のみとなる場合があります。

【内容】 〇演題：(仮題)部落差別解消推進法の理念を踏まえた隣保館の在り方

〇講師：静岡大学人文社会学部 准教授 山本 崇記さん

【問い合わせ】 いがまち人権センター ☎45-4482 FAX45-9130

初瀬街道まつり



阿保地区の歴史的街並みで行う街道まつりです。

【とき】 3月6日(日)
午前9時～午後0時30分

【ところ】 青山ホール前広場

【問い合わせ】 阿保地区住民自治協議会 ☎52-2000 FAX52-2011

サークルまつり



【とき】 〇3月5日(土)
午前10時～午後5時

〇3月6日(日)
午前9時30分～午後4時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室、学習室1・2、ギャラリー

【内容】 〇展示部門：絵画・書・伊勢型紙・切手・盆栽・生け花・陶芸・絵手紙など

〇舞台部門：詩吟・民謡・マジック・演劇・大正琴・ダンス・合唱・尺八・オカリナなど

【問い合わせ】 生涯学習課 ☎22-9679 FAX22-9692

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

自動販売機設置 (一般競争入札)



市の施設に自動販売機を設置する事業者の一般競争入札を行います。対象施設など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【設置期間】
4月1日から1年間(最長5年)
【入札日】 3月2日(休)
【問い合わせ】 管財課
☎ 22-9610 FAX 24-2440

県政だより みえ

三重県広報キャラクター
兎の助(うさのすけ)
C PSP/T-a

三重県広報課 ☎059-224-2788

お薬手帳を1冊に まとめましょう

飲んでる薬や治療歴の管理ができて安心
複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

献血のご案内

- 2月25日(金)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階ロビー
- 3月6日(日)
午前10時～12時
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店

※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※令和3年12月末現在
○バングラデシュ南部避難民 61,276円
○平成30年7月豪雨災害 316,180円
○令和2年7月豪雨災害 313,036円
○令和3年8月大雨災害 1,480円
○令和3年長野県茅野市土石流災害 660円
○アフガニスタン人道危機 4,568円
※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

市有地の売払い・ 一時貸付物件のご案内



市では、事業で利用・活用する見込みがない土地などを、一般競争入札などの方法により売却・貸付しています。最新の物件情報は、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 管財課
☎ 22-9610 FAX 24-2440

行政だより 「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、各支所(上野支所を除く)・各子育て支援センターで配布しているほか、右の2次元コードからもご確認いただけます。

ご自宅に住宅用火災 警報器はありますか？



住宅用火災警報器は、火事で発生する熱や煙を感知して、警報で知らせる器具です。

設置場所は、寝室と寝室がある階の階段上部です(平屋を除く)。

点検方法は、本体に付いている点検ボタンを押すか、ひもを引っ張ってください。警報音や音声が届けば正常です。

また、住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化で火事を感じなくなる場合があります。設置から10年が本体交換の目安です。設置した年月日または本体に記載されている製造年を確認してください。

住宅用火災警報器を設置することで、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが大幅に減少します。この機会に、住宅用火災警報器の設置と点検をお願いします。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

※右の2次元コードを読み込んで登録できます。

【問い合わせ】 総合危機管理課
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

18ページの答え！

●②「菅笠日記」
『菅笠日記』だけが実在の作品名。記念碑は、旧・青山町の伊勢路、中山トンネル脇、阿保、名張市の安部田にあります。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

伊賀米の次期作を 支援します



【対象者】
市内在住または市内に主たる事業所がある農業者で、収入保険・ナラシ対策に未加入で、令和3年産主食用米(水稲うるち玄米)の検査を経て出荷(販売)した人

【補助金額】
1袋(30kg玄米)当たり250円
※30kg(1袋)未満切り捨て

【申請方法】
申請用紙に記入し、添付資料を添えてJAいがふるさと各営農経済センターまたは各支店まで。

【提出期限】 ※厳守
①令和4年1月31日までに出荷(販売)したもの
令和4年2月10日(休)
②令和4年2月1日から28日までに
出荷(販売)したもの
令和4年3月10日(休)

【問い合わせ】
○農林振興課
☎ 22-9713 FAX 22-9715
○JAいがふるさと営農企画課
☎ 24-5111
各営農経済センター

行政相談委員の表彰



行政相談委員としての功績に対し、前川三郎さん(写真右)が総務省中部管区行政評価局長表彰を受賞しました。また、橋本忠大さん(写真左)に同局三重行政監視行政相談センター所長より感謝状が贈呈されました。



【問い合わせ】
総務省三重行政監視行政相談センター
☎ 059-227-6661

春季全国火災予防運動



おうち時間 家族で点検 火の始末

【と き】 3月1日(火)～7日(月)
建物火災の大半は住宅火災で、そのほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きています。春先でも、コンロやストーブが原因の火災が多発していますので注意しましょう。
○コンロやストーブの近くに燃えやすいものを置かない。
○コンロから離れるときは火を消す。
○ストーブの火をつけたまま給油しない。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

伊賀市消防団員募集



市では、性別を問わず消防団員を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

【入団資格】
市内在住の18歳以上の人
【活動内容】
○火災発生時の消火活動
○地震・風水害などの大規模災害での救出・救助活動
○災害危険個所の巡視
○防火・防災啓発活動 など
【待遇】 非常勤特別職の地方公務員となります。
○報酬などの支給
○公務災害補償
○被服などの貸与

【問い合わせ】 消防本部地域防災課
☎ 24-9115 FAX 24-9111

行政だより「ウィークリー伊賀市」 市公式 Youtube チャンネルで配信中！

最新の放送内容を視聴できるほか、過去の放送分も視聴できます。

【問い合わせ】
広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617

伊賀市国際交流フェスタ 2021 ミニ



世界各地の音楽を聴きながら国際交流を体験しませんか。外国や日本の文化に触れる体験型ワークショップ、世界各地の人々や風景を写した写真展、スタンプラリーなど、楽しい催しが盛りだくさんです。ぜひお越しください。

【と き】 3月13日(日)
午前11時～午後3時
【ところ】 ハイトピア伊賀
5階大研修室、展示ギャラリー
【問い合わせ】 伊賀市国際交流協会
☎ 070-4455-4900 FAX 22-9631

お知らせ

花垣地区市民センター 移転



1月14日(金)から新しい花垣地区市民センターが開館しています。すべての人が快適に利用できるユニバーサルデザインの施設です。地域活動の拠点としてぜひ活用してください。



【問い合わせ】 上野支所振興課
☎ 22-9633 FAX 22-9628

広報アンケートに ご協力ください

伊賀市の広報についてあなたの声を聞かせてください

回答方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
広聴広報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617
✉ koho@city.iga.lg.jp

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、さまざまな部門があり、医師や看護師、その他の職種が連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆栄養管理課

栄養管理課では、糖尿病療養指導士をはじめ、栄養サポートチーム専門療法士、がん病態栄養専門管理栄養士などの資格を持つスタッフが、それぞれの疾患に最も適した栄養療法を行えるよう努めています。

皆さんは「栄養」についてどれくらい関心を持っていますか。高齢の人や、多くの疾患を併せ持っている患者さんは、ウイルスや細菌などによる感染性の疾患にいったん罹ると一気に重症化してしまうため、免疫力の維持がとても大切です。そのためには、栄養が不足しないようにすることや、食べることで腸を使い腸管の免疫機能を活性化させておくことが重要です。

当院には、がん治療・緩和ケア、心不全、誤嚥性肺炎・栄養サポート、整形外科疾患、消化器疾患など、診療科ごとに7つのチームがあり、私たち管理栄養士もチームの一員として、患者さんが日頃から身体の栄養状態を高め、健康を維持できるような食事栄養管理と栄養指導を心がけています。



具体的には、まず栄養の大切さを知ってもらい、どういった食べ方がよいか、栄養摂取が不足している場合の栄養補助食品の上手な活用方法などの提案をします。また、口から食べられない場合の胃ろうからの栄養や、摂取量が少ない場合の点滴の利用について検討しています。

「食べられるようになり意欲がでてきた」「いろいろと食事のことが聞けて安心した」「教えてもらったようにちょっと気をつけたら血糖値が下がった」など、日々患者さんやご家族からいただく言葉が、とても励みになっています。

これからも、患者さんにいきいきとした生活を送っていただけるよう、栄養指導・栄養サポートの実践に努めていきます。

(上野総合市民病院 栄養管理課 管理栄養士 白井 由美子)

伊賀市 若者会議

だより



令和3年度は、「伊賀市若者会議のこれからを考える」をテーマとし、自分たちの未来についてじっくりと考える1年になりました。途中、新型コロナウイルス感染症の影響により思うように活動ができない時もありましたが、その中でも、オンラインを活用して個別プロジェクトを進めるなど、工夫して活動を継続していきました。今年度の活動内容については、改めて広報いがの中で報告したいと思います。

「第2期伊賀市若者会議」の活動は今年度で終了となります。応援、ありがとうございました！



第3期伊賀市若者会議メンバー募集

令和4年度から、「第3期伊賀市若者会議」が始まります。自らが地域の担い手となり、より良い伊賀市を創るために、一緒に活動しませんか？

【要件】

市内在住・在勤・在学または伊賀市にゆかりがある18歳から35歳までの人（高校生除く）

【任期】 令和6年3月31日まで（2年）

詳しい応募方法は市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

伊賀の歴史余話 21

阿保温泉 ～幻の温泉郷～

温かな湯けむりが恋しい季節ですね。温泉に恵まれた日本では、交通網が整備された近代以降、各地に観光地として温泉が登場します。昭和5（1930）年、参宮急行電鉄（参急）本線が開通した阿保町に開湯計画が持ち上がります。当時の参急は、鉄道事業の普及にあわせ、鉄道沿線の旅客誘致施設の充実に力を注いでいました。同年には名張に平尾山遊園地、前年にもあやめ池温泉場や花園ラグビー場を開設しています。

阿保町における温泉は、木津川に架かる大村橋のもと、宮の淵と呼ばれる一帯に計画され、まずはボーリング工事が実施されました。この試掘工事は、昭和7（1932）年1月に地下約150メートルに到達し、17日には仮浴場での試浴が行われました。湧き出た湯は濃褐色、ミョウバンの香り高く、湯加減も良好だったそうです。試掘は6月に約180メートルまで掘り下げられ、1時間の湧出量は約9キロリットルに及びました。



▲阿保温泉の採掘砂標本

文化財課歴史資料係
☎ 52・4380 FAX 52・4381

良質な鉱泉が湧き出たとあって、阿保町による温泉郷の建設計画が本格化します。木津川の河畔にはホテル、さらに周辺に競技用トラックやゴルフ場、これらの施設をつなぐ循環道路が計画されました。『参急沿線小唄』（昭和5年）は、計画中の温泉郷に期待を込めて「阿保は温泉の町」と歌い、「阿保小唄」（同8年）もまた「まねく温泉の灯が恋し」とつづりました。しかし、この温泉郷建設計画は、その後の日中戦争により中止を余儀なくされます。昭和20年代に再び機運が高まり、ホテルも完成したのですが、温泉郷の実現には至りませんでした。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

車いすの人は — 広聴広報課 —

「最近、新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろな施設の入口に手指消毒液が置いてあるじゃないですか。足踏み式の消毒液スタンドもよく見かけるようになりましたよね。でも、あれ、車いすの私としては、どうしよう、って思うんですよ。」

この言葉を聞いたとき、本当に衝撃を受けました。消毒液スタンドを何度も目にきて、しかも何回も使っているのに、まったく想像もできなかったからです。自分でも人権学習にはまじめに取り組み、「差別をしてはいけない」ことは理解できています。でも、車いすの人が利用できない不公平な状況なのに、なぜ気付かなかったのでしょうか。

差別をする人が悪い。確かにそのとおりです。でも、それで終わっていいのでしょうか。今回のように、誰かが生きづらい状況を、知らないうちに作ってしまったり、見逃してしまったりすることがある

のではないのでしょうか。

少し前に、「マジョリティ特権」という言葉を学習しました。これは、多数側の立場の人が苦勞なく得られる優位性のことです。今回の例で言えば、私が何の不便を感じることもなく足踏み式の消毒液スタンドを使っていたことです。苦勞をして得たものではないから、「マジョリティ特権」を持っていることに気付く人は少ないそうです。そして気付いていないから無意識に差別を生み出してしまおう。まさにこの事だ、と実感しました。しかし、これが無意識に差別を生み出している構造であるなら、多数側の意識が変われば簡単に構造も変わるのではないのでしょうか。

皆さんも、一度、日常生活の中で立ち止まって、「マジョリティ特権」について考えてみませんか。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

3月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 1日(火) ② 22日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ① 2/22 8:30 ~ 受付 ② 3/15 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	16日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(3/14) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	2日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(2/14 ~ 2/25) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	9日(水)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課	22-9638
人権相談(人権擁護委員)	17日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	23日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(2/24 ~ 3/18) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	11日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期限(3/9) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	2日(水) 18日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	14日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	13日(日)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	市民生活課 ※受付期限(3/9) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	23日(水)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	25日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	17日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	市民生活課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談



司書のおすすめ

■児童書
『からっぽになったキャンディのはこのおはなし』
大久保 雨咲/作、出口 かずみ/絵
男の子に贈られた、キャンディがたくさん入ったきれいな箱。毎日しあわせに過ごしていましたが、キャンディが少なくなるにつれて、このままひとりぼっちの箱になるのか、と心配になります。ある日、とうとう最後のキャンディもなくなってしまい…。



『まるで魔法のような本当の話』
TERUKO/著
『病院のウラガワ』
佐藤 昭裕/監修

■絵本
『うちのくるまはバン!!』
鎌田 歩/作



■一般書
『史書を旅する』
読売新聞文化部/編
『正しく怖がるフィッシング詐欺』
大角 祐介/著
『こども服をお繕い』
レヴィ奈美/著



図書館(室)からのお知らせ

◆いろんなコトバでえほんをたのしもう

多言語による「おはなしの会」を行います。
【とき】 2月12日(土) 午前10時30分～
【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室
【問い合わせ】 上野図書館

2月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
10日(土) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
12日(日) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
15日(水) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
16日(木) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
18日(金) 10:00～	いがまち複合施設小ホール(旧ふるさと会館いが)	絵本の時間(お話の国アリス)
20日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
23日(水・祝) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
26日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら





伊賀の飛猿

「伊賀の飛猿」は、伊賀のお土産に、伊賀にちなんだお菓子を開発しようと作ったサブレです。豊かな自然と歴史に恵まれた伊賀の魅力である「忍者」「山々に囲まれた盆地」から連想した、かわいい小猿の忍者が刀と手裏剣をもったデザインは、さまざまな世代の人に幅広く親しまれています。伊賀産の卵とたっぷりのバターを使い、一つひとつ丁寧に型抜きして、根気よく時間をかけて焼き上げ、サクサクとした歯ざわりと、あっさり感とボリューム感の両方を楽しめるサブレです。また、保存料は一切使っていないので、安心して食べられます。



社会福祉法人 維雅幸育会
ふっくりあモンマール

「ふっくりあモンマール」は、就労困難な障がいのある人の「働く場」として、平成21年に開設しました。主に製菓・製パンの製造・販売事業を行い、その収益は障がいのある人への工賃になっています。これらの事業は、地域に長く愛される「商品づくり」をめざすとともに、障がいのある人が

自分の仕事に誇りを持って従事できる「商品づくり」としても大切な取り組みと位置づけています。そのため、「商品づくり」の方針は、あえて、障がいのある人が製造していることをPRするのではなく、あくまでも「一般市場で競争できる商品づくり」です。



2月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波	3 名張	4 上野	5 名張
6 岡/名	7 岡波	8 上野	9 岡波	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波	17 名張	18 上野	19 名張
20 岡/名	21 岡波	22 上野	23 岡波	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	*小児科以外の診療科です。				

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルス・インフルエンザなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 88,333人 ○世帯数 40,341世帯
令和3年12月31日現在 ○男 43,300人 ○女 45,033人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

